

市民活動 ニュース

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION NEWS

1999年

4月号

平成11年3月25日発行

発行 514-0004 津市栄町1丁目954 県民サービスセンター4階 三重県市民活動センター
Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072 E-mail npositu@evnm.mie.ntt.ocn.ne.jp
県NPO室ホームページ <http://www.evnm.mie.ntt.ocn.ne.jp/npositu/index.htm>

【NPO室から】

NPO法人の申請を受け付けています。

3月19日までの三重県内のNPO法人申請団体を紹介します。NPO室では、NPO法人の申請の相談も受け付けています。書類の書き方、申請方法のわからない方、お気軽にご相談ください。

県内の市民活動 イベントのスケジュール

4月、5月に三重県内各地で開催される市民活動のイベントを事前にお知らせします。

ネットワークのよびかけ

「福井・滋賀・三重市民活動フォーラム'99」の実行委員会、「三重県市民活動団体ダイレクトリー」掲載団体、「三重県に宇宙少年団を」など、県内全体をつなぐネットワークをつくらうというよびかけです。

助成金情報

市民活動を資金面からサポートする助成金情報です。活動内容に合わせて生かしてください。今月号は5件の情報を掲載しています。

フリーマーケット情報

活動資金を集めるための場として4月、5月の県内で行われるフリーマーケット情報を掲載します。

NPOリレーインタビュー

「鎮守の森を夢見る会」の藤田雅子さん

平成8年に活動をスタートした「鎮守の森を夢見る会」代表の藤田さん。活動の内容はそのグループ名そのまま。杉の単層林ばかりだった美杉村の山を、雑木の林に変え、かつてはみんなの憩いの場であった鎮守の森を甦らせようとはるか100年先を夢見た活動を行っています。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。

【NPO室より】

NPO法人申請を受け付けています。申請に関する書類はだれでもごらんいただけます。

特定非営利活動促進法(NPO法)が昨年12月1日に施行されました。3月号までで合計8件の申請を紹介しましたが、今回更に1団体から申請があったので紹介します。関係書類は三重県生活部生活課NPO室及び各県民局生活環境部に備えてあります。どうぞ自由にご覧ください。

【9】

- ・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人子ども劇場三重県センター
- ・申請年月日 平成11年3月11日
- ・代表者の氏名 田部知代子
- ・法人の事務所の所在地 津市島崎町132番地の40
- ・縦覧期間 平成11年5月11日まで
- ・認証の種別 設立
- ・定款に記載された目的 この法人は、子ども劇場をはじめとする子どもに関する諸団体の連絡、交流、支援などを行うことにより、子どもの社会参画の機会の拡充を図り、かつ子どもの豊かな成長に寄与することを目的とする。

(平成11年2月20日～平成11年3月18日申請分)

4月・5月に開催される

市民活動に関する講演会
やイベントです

鎮守の森を夢見る会・4月の集いの日

とき / 4月4日(日)AM10:00～PM3:00

ところ / 一志郡美杉村奥津389 森の家

内容 / 午前中は美杉村の峯田みそ店さんに教えてもらって特産のみそづくり。1年間寝かせたあと、みんなで分けます。午後からは間伐の下準備。

持ち物 / 弁当、水筒、作業しやすい服装。

.....

とき / 4月11日(日)AM10:00～PM3:00

ところ / 一志郡美杉村奥津389 森の家

参加費 / 1000円

内容 / 感春気功。わずかに残る自然の森を味わい、春の訪れを肌で感じながら、本当の豊かさは何なのかを樹林気功を通じて体感し、会の趣旨などを理解してもらって課外講座。

持ち物 / 弁当、水筒、山歩きできる服装。

申込・問い合わせ先 / 鎮守の森を夢見る会(藤田) 携帯090-3158-8064 Tel.059-274-0595

(今月号のNPOリレーインタビューで代表者の藤田雅子さんを紹介しています。)

まつさか自然の学校

4月、5月の催し

第13回まつさか自然の学校「食べられる野草を探そう」

とき / 4月11日(日)AM9:00～正午頃(雨天中止)

参加費 / 300円(小学生以上)

内容 / 野山に溢れる命のいびきを感じながら食べられる野草を探します。集合場所は申込時にお知らせします。

持ち物 / 軍手、長袖・長ズボン、子どもは長靴、ビニール袋、図鑑、はし。

募集人数 / 30人(要予約)

第14回まつさか自然の学校「春の浜辺で生き物を探そう」

とき / 5月16日(日)AM10:00～正午頃(雨天中止)

ところ / 松阪市 松名瀬海岸

参加費 / 100円(小学生以上)

内容 / 様々な生き物や花でいっぱい春の浜辺。楽しい干潟遊びを体験しましょう。

持ち物 / 長靴かゴムソウリ、動きやすい服装。

申込・問い合わせ先 / まつさか自然の学校事務局(山田)

Tel.0598-26-8270

薬物依存者のためのリハビリセンター
三重ダルクのフォーラム

とき / 4月17日(土)正午開場 PM1:00～PM5:00

ところ / 津市 三重県庁講堂

内容 / ダルクというのは複雑で生きにくい社会状況の中、いろいろな事情から薬物依存の苦しみで落ち込んでしまった人々の立ち直りを支援する組織、薬物依存リハビリセンターのことです。三重県では今年3月1日、津市内にオープンしました。

薬物依存は決して人の同情を引くことのない病気です。けれど、薬物に依存した人にはその人なりの理由と、回復したいと願う気持ちがあります。今回のフォーラムは実際に薬物依存から立ち直った人々の話を聞くことで、薬物依存症について考え、理解するための一歩となればと開催することになりました。ぜひ、このフォーラムに参加し、回復を願う依存者の存在を知ってください。

問い合わせ先 / 三重ダルク Tel.059-222-7510、 三重県NPO室 Tel.059-224-2644

主催 / 三重ダルク、三重県NPO室

三重ダルク後援会からのお願い

三重ダルクの活動を支えようと、三重ダルク後援会が設立されました。開設準備中から善意の方々支えによって備品の一つひとつが揃えられてきました。しかし、公的な扶助は全くありませんので活動資金が不足しています。どうかダルクを支えてください。私達にできることはただ一つ、ダルクの扉を開け、まだ苦しんでいる依存者に回復のメッセージを運ぶことだけです。これから多くの方々の援助が必要です。回復を願う依存者を皆様が見守り、支えてくださいますように、心からお願いします。

カンパ等の問い合わせ / 津市西丸之内18-21カトリック津教会内 三重ダルク後援会(ロバート・ネリグ主任司祭)Tel.059-228-2580 郵便振替870-5-127851

津市ボランティア連絡協議会主催の

ボランティア&チャレンジのためのインターネットセミナー

とき / 4月25日(日) PM1:30~

ところ / 津市社会福祉センター4階ホール

内容 / 今まで、パソコン等をさわったことの無いボランティアや障害者にも『インターネットでこんなことができる』ということを知ってもらうための企画です。講演後、興味・知識に対応した分散型のセミナーを開催します。

【講演】

「チャレンジの挑戦。パソコンを武器に在宅就労」

大阪で活動する障害者の在宅就労支援NPO、プロップステーション代表 竹中ナミ氏

チャレンジとは挑戦者。アメリカでは障害を乗り越え新しい人生を切り開く人々をこう呼びます。

【インターネットセミナー】

ボランティア、障害者、パソコン初心者のための分散型セミナー

『セミナーA・パソコン使えるチャレンジ』のためのインターネットセミナー / 在宅就労に関して、具体的にどんな事ができ、どんな情報があるのかをインターネットを使って探ります。

『セミナーB・パソコン使えるボランティア』のためのインターネットセミナー / パソコン等は使えるが、インターネットがボランティアに役立つ具体例を知りたい人のために。

『セミナーC・パソコンってちょっとわからんがと言うボランティア』のためのインターネットセミナー / パソコン等は使えないが、インターネットでは、キーボードが打てなくてもボランティアの情報が手に入れられるという実例を教えます。

またインターネット、パソコンの得意なスタッフも募集しています。

参加費 / 無料(手話通訳あり)

申込・問い合わせ先 / 514-0033 津市丸の内27-10 津市社会福祉協議会津市ボランティアセンター内セミナー係 Tel.059-227-6548 Fax.059-224-6067 E-mail hagino@mint.or.jp

コロ・コーラスふれあいチャリティコンサート 99三重 レーナ・マリア スプリングコンサート1999

とき / 4月27日(火)PM6:00開場 PM6:30開演

ところ / 三重県総合文化センター大ホール

入場料 / 前売2500円 当日3000円(全席自由)

内容 / 出生時から両腕がなく、左足が右足の半分の長さしかないというハンディを負いながらも水泳選手としてパラリンピックに出場するほか、大学卒業後、ゴスペルシンガーとして活躍しているレーナ・マリア。昨年は彼女の音楽活動が故郷スウェーデンのイメージ向上に貢献していると認められ、「ポジティブ・スヴェリエ賞 / 栄誉賞」を受賞しました。長野冬季パラリンピック開会式で熱唱した彼女の歌声を、名パートナーであるアンダース・ウィークのピアノと共に堪能してください。

申込・問い合わせ先 / コロ・コーラス(国際交流ボランティア団体)
Tel.&Fax.059-293-6657

主催 / コロ・コーラス

後援 / スウェーデン大使館、三重県教育委員会、(財)三重県国際交流財団、三重県社会福祉協議会、津市、津市社会福祉協議会、三重テレビ、FM三重、小学館、いのちのこば社 / ライフ企画

「グリーンフェスタ '99 in おわせ」

とき / 4月29日(祝)AM9:00~PM4:10

ところ / 尾鷲市営グラウンド

内容 / 会場内では郷土芸能の発表や食の市が開かれるほか、子どもたちも楽しめるように雪と氷のコーナーやミニプラネタリウム、たくさんさんのゲームやおもちゃのある子どもの国がつくられます。このほか、巡視艇乗船や魚のつかみどりなど海の町でもある尾鷲ならではの企画がたくさん。緑化功労者などの表彰やカイズカイクキ20本とクスノキ2本の植樹も行われ、参加者一人ひとりが「みどりの日」に親しみ、緑の大切さについて考える場となるイベントです。また併催行事として「もののけ姫」の上映会や市内3つのコースを歩くエコウォークも開催されます。

問い合わせ先 / 三重県環境部自然環境課緑の保全グループ
Tel.059-224-2577 Fax.059-224-3179 尾鷲市産業振興課
Tel.05972-3-8222 Fax.05972-3-8225

主催 / (社)三重県緑化推進協会、尾鷲市、三重県

海の緑を大切に！ 阿漕浦友の会、みどりの日記念行事

とき / 4月29日(祝)AM9:00~PM1:00

雨天の時5月2日

ところ / 津市・阿漕が浦海岸「松風苑」付近

内容 / 1、二千三百本のハマコウをみんなで手入れしよう。2、ペットボトルを利用した風車をつくり、海岸いっぱいまわします。3、バカガイの潮干狩。4、海を眺めながら各自持参したお弁当を食べます。

問い合わせ先 / 阿漕浦友の会 514-0834 津市大倉10番21号
Tel.059-226-7974 Fax.059-225-4323

ナターシャ・グジーによる救援コンサート

とき / 4月29日(祝)PM2:00~PM4:00

ところ / 津駅前11ビル内 瑞祥殿

入場料 / 3000円(茶菓・果物つき)

内容 / 平成8年、10年にチェルノブイリ子ども民族音楽団「チェルボナ・カリーナ」の一員として来日し、三重でも民族楽器バンドウーラの音色と歌声を聞かせてくれたナターシャ・グジーのコンサートです。

現在18歳の彼女が被曝したのは6歳の時。今は音楽の勉強を続けながら、各地で小さなコンサートを開き、チェルノブイリ救援を訴えています。このコンサートはチャリティーです。救援金はグジー個人でなく、ウクライナとベラルーシの被曝した子どもたちのための現地救護団体に寄付します。

申込締切 / 満席(200人)になり次第、締切。申込者には入場券やパンフレットなどを届けます。

申込・問い合わせ先 / 514-0035 津市西丸之内9-18 三重・チェルノブイリ被曝児童救援募金(代表 宮西いづみ) Tel.&Fax.059-224-5622

松阪自然探究会主催

【陣内貴美子さん講演会】

とき / 5月4日(祝)PM1:30~3:30

ところ / 一志郡嬉野町 ふるさと会館

内容 / 「私とバトミントンと自然環境」というテーマで元オリンピック選手、陣内貴美子さんと地元民放のアナウンサーによるトーク形式の講演会を開催。講演後、「里山環境の保護と保全」をテーマに、行政や自然環境グループの方たちによる討論会を開催します。

入場料 / 無料

定員 / 500人(小学生以上)

実行委員募集 / 実行委員を募集しています。興味のある方は下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 / 松阪市山室町190-88-116 松阪自然探究会事務局(三谷博隆)Tel.&Fax.0598-21-9415 (事務局へのお電話はPM6:00~9:30にお願いします)

協賛 / 株式会社ヨネックス

伊勢本街道ウォークinみすぎ

とき / 5月23日(日)AM9:00スタート(雨天決行)

ところ / JR伊勢奥津駅集合

参加費 / ウォーク参加費用500円

内容 / 伊勢と大和を結ぶ伊勢本街道のうち、美杉村奥津から比津までの約11kmのコースを歩きます。このほか、美杉ふるさと資料館ではAM10:30よりイベントも開催。「北畠氏時代の行列」を実施するほか、郷土芸能の披露やもちつき、御供撒きなどが行われ、名物仕掛け鍋も振る舞います。

応募締切 / 4月20日(火)当日消印有効

申込方法 / ウォーク参加者は住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、ハガキまたはFaxで。

申込・問い合わせ先 / 515-3421 一志郡美杉村八知5828-1

伊勢本街道ウォークinみすぎ実行委員会 Tel.059-272-8087

Fax.059-272-0439

ネットワークのよびかけ

今年福井県で開催される「福井・滋賀・三重市民活動フォーラム'99」の実行委員会に参加しませんか?

福井・滋賀・三重市民活動フォーラム'98は昨年11月22日、三重県四日市市を会場に盛会のうちに終わることができ、実行委員会としてあるいは地元ボランティアとして関わっていただいた方に感謝しております。

今年も福井県で第3回目のフォーラムが開催されます。つきましては、ぜひとも多くの方に参加いただき、実行委員会を立ち上げたいと思います。前にかかわっていただいた方も、今回新しく参加していた

だけの方も、一人でも多くの皆さんに参加いただきますようお願いしております。

とき / 4月14日(水) PM7:00~

ところ / 三重県市民活動センター

申込・問い合わせ先 / 三重県生活部生活課NPO室 Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072

「三重県市民活動団体ダイレクトリー」

掲載団体募集

県内各地のいろいろな分野で生き生きと活動している市民団体について広くアンケート調査を実施し、「三重県市民活動団体ダイレクトリー」を作成し、NPO相互の交流促進、NPOと当センターとのネットワークづくりの推進に役立てたいと存じます。

このダイレクトリーは、それぞれの市民活動を分野別に編集し、検索しやすいものとするとともに、定期的に改訂して充実を計りたいと考えています。

そこで、規定のアンケート用紙(生活課NPO室にあります。)にご記入いただき、当委員会まで提出いただくようお願い申し上げます。

なお、このアンケートはダイレクトリーの作成とインターネット上で公開以外には使用しません。

申込・問い合わせ先 / 三重県市民活動団体ダイレクトリー作成委員会、生活課NPO室 Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072

三重県に宇宙少年団をつくりましょう



写真提供：宇宙開発事業団

財団法人日本宇宙少年団は21世紀を担う青少年が、宇宙に対して興味を持っている世界中の仲間と交流したり、ペットボトルロケットの製作や天体観察などを通じて、地域の仲間と活動していくことを目的に1986年に科学技術庁から財団法人として許可を受け、設立されました。

今回、三重県に宇宙少年団をつくりたいと思い、団員を募集しています。活動内容は宇宙飛行士による宇宙教室への参加や県内の仲間が集まって開催するペットボトルロケット大会などを予定しています。少しでも興味のある人は年齢を問わず、気軽にお電話ください。また、ボランティアリーダーをしていただける方も募集しています。

申込・問い合わせ先 / Tel.059-226-0669 土性(どしょう)
財団法人宇宙少年団のホームページ <http://www.intacc.ne.jp/YAC/index.html>

車イスウォークラリーの ボランティアスタッフに 参加してみませんか



第11回車イス体験ふれあいウォークラリー大会

(第16回全国一斉ウォークラリー大会)

は5月30日(日)に開催が決定しました。

ウォークラリーとは、渡されたコース図を解読しながらコースをまわり、各所に設けられたチェックポイントの問題を解きながらゴールを目指すレクリエーションスポーツです。津会場での車イスウォークラリーは、福祉の要素をふんだんに取り入れます。参加チームごとに車イスを貸し交代で乗り、自分たちの街の便利さ、不便さを体験してもらおうと、日頃家にとじこもりがちな障害者のみなさんに外で一日楽しく遊んでいただくことを目的に毎年1回開催しています。毎年150人を超えるボランティアスタッフの協力により実施してきました。この実行委員会は、ウォークラリー終了後はとりあえず解散しますので、ボランティア活動の入門にはピッタリです。

ルンルン気分、多数のご参加をお待ち申し上げます。

開催日 / 第11回車イス体験ふれあいウォークラリー大会は
5月30日(日)に開催されます。(雨天時6月6日に延期)

実行委員会 / 毎週金曜日PM5:00～、津市社会福祉センター1階
(津市丸之内27-10、津警察署北)

だれでも気軽に参加できますので、一度のぞいてみてください。

問い合わせ / 津市社会福祉協議会 Tel.059-227-6548 担当・
赤塚、林

- (1)障害者福祉施設の改善、修理、備品などの整備に対する助成。
- (2)障害者福祉財団などが行う各種研修、講演会などの開催に対する助成。
- (3)同各種出版・啓発活動などに対する助成。
- (4)同各種調査・研究事業などに対する助成。
- (5)同文化事業・スポーツ活動などに対する助成。

以上の事業のうち(2)(3)(5)はボランティア活動としての応募も受け付けます。

助成の額 / 総額6600万円。1、奨学金は月額5万円、年間60万円。返済不必要。2、一般助成は1件につき原則として100万円。ただしボランティアは30万円。

応募方法 / 下記までFaxで申込用紙を請求。

問い合わせ先 / 財団法人ヤマト福祉財団助成金係 104-0061
東京都中央区銀座2-12-15 Tel.03-3248-0691 Fax.03-
3542-5165

平成11年度富士フィルム・グリーンファンド 助成金募集のご案内

受付締切 / 5月17日(月)当日消印有効)

助成の目的 / 自然環境を確保・保全するための活動、またはそのための研究。

助成の対象となる個人または団体 /

1、個人の場合
助成金の使途が助成の趣旨にのっとり、適格・厳正であり、当該事業に係わる施設の利用や助成金の使途などの面で、本人あるいは親族など特別な関係のある者に特別な利益を与えない者。

2、任意団体の場合
代表者または管理者の定めのある団体で、役員その他機関の構成、選任方法、その他事業の運営に重要な事項が、特定の者、あるいは特別の関係者などの意思に従わずに、決定・運営されている団体。また、特定の者などに特別な利益を与えていない団体。

助成の対象となる活動 /

- 1、具体的に着手の段階にある活動や研究。
- 2、営利を目的としない活動や研究。
- 3、活動助成の場合は、緑地ができる限り申請者(活動団体)によってすでに確保されているか、行政機関などの計画により、近い将来確保される可能性が高いもので、そこでさまざまな活動を展開している、あるいは今後展開しようとしているもの。

助成対象事業の期間 / 助成金贈呈日より1年間とするが、助成金を2年間にわたって利用することも認めます。

助成の額 / 「活動助成」「研究助成」を合わせて助成総額は650万円。助成件数は3件程度。

問い合わせ先 / 公益信託富士フィルム・グリーンファンド事務局
113-0034東京都文京区湯島2丁目29-3 財団法人自然環境研究センター内 Tel.03-3813-8806

助成金 ニュース

平成11年度財団法人ヤマト福祉財団 障害者福祉助成金

受付期間 / 4月1日(木)～4月30日(金)

助成の対象となる活動 /

- 1、障害を持つ大学生に対する奨学金の供与。
- 2、一般助成

平成11年度アムウェイ・ネーチャーセンター 環境基金助成金募集のご案内

受付締切 / 6月30日(水)当日消印有効)

助成の対象となる団体 / 日本国内で自然保護活動を行う民間団体。法人格は問わないが、次の条件をすべて満たすこと。1、営利を目的としていないこと。2、定款、寄付行為に準ずる規約を有するこ

と。3、団体の意思を決定し、活動を執行する組織が確立していること。4、自ら経理し、監査することができる会計組織を有すること。5、活動の本拠地としての事務所を有するか、団体の所在地が明確であること。

助成の対象となる活動 / 国内の環境保全をはかるために行う活動で以下の条件のいずれかに該当するもの。(事業推進上、必要とされる調査、研究も含む)1、自然環境の保護、保全をはかる活動。2、自然環境の復元、修復、回復をはかる活動。3、生息環境を含めた野生生物の保護活動。

助成の額 / 1件200万円程度。現在、ほかの機関より助成金を受けている場合はその旨を明記。

問い合わせ先 / アムウェイ・ネチャーセンター 153-8686 東京都目黒区下目黒1-8-1アルコタワー 日本アムウェイ株式会社内 Tel.03-5434-8466

平成11年度財団法人大同生命厚生事業団

【地域保健福祉研究助成】

助成の目的 / 地域で公衆衛生活動および老人在宅福祉などの活動に従事されている方々の研究を支援することによって、日本の公衆衛生および老人在宅福祉などの向上に寄与すること。特定地域対象ではなく、広く全国的レベルでの改善向上を目的とした先駆的な研究を対象とする特別研究助成金と主に特定地域を対象とした一般研究助成金の2種類があります。

助成の対象となる団体または個人 /

- 1、保健所、衛生研究所など衛生関係機関に所属する職員。
- 2、都道府縣市町村の衛生および福祉関係職員。
- 3、在宅保健・医療・福祉の研究者。
- 4、その他、老人在宅福祉実務従事者。

上記応募資格者による共同研究も可。ただし、一般研究助成金については大学の教職員の単独研究または主研究者となる研究は対象になりません。また、過去5年以内に本助成もしくは当財団の「医学研究助成」が「老人在宅福祉研究助成」を受けた人(グループ)は除きます。

助成の対象となる研究 /

- 1、地域保健に関する研究(臨床的研究は除く)。
- 2、在宅保健・医療・福祉の総合的な研究。
- 3、老人在宅福祉に関する研究。
- 4、その他、国民の健康の増進に役立つ研究(臨床的研究は除く)。

助成の額 / 総額4000万円以内。特別研究助成金は1件最高300万円まで4件以内。一般研究助成金は1件最高50万円まで56件以内。

【サラリーマン(ウーマン)ボランティア活動助成】

助成の目的 / サラリーマン(ウーマン)のボランティア活動を支援することによりサラリーマン(ウーマン)のボランティア活動の振興と老人在宅福祉の向上に寄与すること。

助成の対象となる団体または個人 / 老人在宅福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているかまたは行おうとしているサラリーマン(ウーマン)個人もしくはそのグループ。ただし、過去5年以内に本助成を受けた人(グループ)は除きます。

助成の対象となる活動 / 老人の在宅保健・福祉・介護に直接関与するもので、目的、計画などが明確な日本国内での活動。ただし、セミナー、講習会などの開催は除きます。

助成の額 / 総額600万円以内。1件最高30万円。20件以内。

受付締切 / 両助成とも6月4日(金)必着

応募方法 / 両助成ともFaxまたは電話などで下記まで所定の申込書を請求し、提出。研究助成は応募区分を明確にし、特別研究助成に応募する場合は既発表の論文1編の概要を添えてください。また、同時に両研究助成またはそれぞれ2件の応募はできません。

問い合わせ先 / 財団法人大同生命厚生事業団事務局 564-0063大阪府吹田市江坂町1丁目23番5号 大同生命江坂第2ビル内 Tel.06-6330-8452(代) Fax.06-6330-8652

平成11年度松翁会助成金募集のご案内

受付期間 / 4月下旬～7月31日(土)

助成の対象となる団体 / 事業助成は原則として法人施設、団体であること。ただし、法人格を持たなくても特に助成することにより効果が期待できる場合は対象とすることもあるが、個人は除く。研究助成は法人施設、団体または研究グループを対象とします。また、全国社会福祉協議会からの推薦が必要です。

助成の対象となる活動 / 社会福祉に関する民間の事業、研究で社会福祉の向上を目的とした企画であり、当該案件が公の援助を受けていないこと。目的、内容、資金使途などが明確な企画であること。これらのなかでも先駆的、開拓的の事業を優先します。

助成対象事業の期間 / 1年間

助成の額 / 最大80万円

問い合わせ先 / 松翁会 100-0004東京都千代田区大手町1-5-4 大手町フィナンシャルセンター3階 Tel.03-3201-3225 Fax.03-3201-3250

フリーマーケット情報

資源のリサイクルと共に、市民活動団体の活動資金集めの場としてフリーマーケットが欠かせないものになっています。市民グループが主催するフリーマーケット情報を教えてください。

【中勢フリーマーケット協会のフリーマーケットの予定】

4月4日(日)マリーナ河芸

4月11日(日)鈴鹿ハンター前、弁天山公園

4月18日(日)津春まつり 偕楽公園

4月29日(祝)松阪中部台公園

5月8日(土)メッセウイングみえ(赤十字イベント同時開催)

「中勢フリーマーケット協会」から

参加費 / フリーマーケットへの参加方法は会員になる方法とそのイベントごとに参加するスポット参加の2通りがあります。会員特典はブース代の割引と月に1回の会報送付です。入会金は1000円、年会費は1200円です。詳しくは事務局にお問い合わせください。

会員申込方法 / 郵便番号、住所、氏名、電話番号、Fax、携帯番号、品目を明記してハガキまたはFaxで連絡。その後、入会金、年会費を振り込んでください。

振込先 / 百五銀行・四日市西・普・453025 郵便振替・00870-0-121921

申込・問い合わせ先 / 510-0304 安芸郡河芸町上野1271

中勢フリーマーケット協会 Tel.090-7027-4334 Fax.059-245-2536

▶▶▶▶▶ **がんばれネットワーク** ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうにつながっているのでしょうか。上野市の中村伊英さんをスタートに四日市市の井上淳之典さん、鈴鹿市の石川直也さんと続いて来たリレーは、美杉村の藤田雅子さんに繋がりました。

.....活動内容を簡単に教えてください。

一番最初に思いついてメインの活動になっているのがスギの単層林を雑木の山に変えましょうということ。あと、作業としては杉山に光を当てようと間伐をしています。そのほか、ピオトープみたいな形でトンボ池をつくりましたし、交流の場として森の家というのもつくりました。ここで地元の人たちとも交流して、ふるさとの伝統を伝承していく場や、創造の場にもしたいなあと考えてます。環境問題というところに焦点は当たっているんだけど、それだけじゃなくて癒しの空間として会をとらえているので、大きく言えば人間や生き物がほっとできる場所になればあと。

.....参加者の集め方は？

人集めに関していうならクチコミが一番大きいし、確かです。色々なところに声をかけてくれる人は活動の原動力になるような素敵な人を連れて来てくれるんです。

.....市民活動ということには特に意識していないんですか？

あんまり意識していないですね。自分たちの活動がNPOや市民活動であろうか、なかろうが、私たちはそうやってやっていくしかやりようがないから、そういう枠にあまりこだわっていません。

.....グループ同士の連携は？

いろいろなグループが発足して、方向性をもってやっていけば世の中良くなると思いたいんで。だからネットワークうんぬんというよりはあちこちでもっと起きてきてくれたらいいのにとおもいますね。そのなかで情報の欲しい人や、どこかと連携していきたい所はネットワークを組めばいいし、何か方法論があればそれに乗っていけばいい訳だし。自分たちはオリジナルでやっていきたいと言えばあんまり干渉しない方が伸びていくと思う。



山での作業風景です。

.....従来の組織、ピラミッド型の組織のカタチしか知らない人には理解しにくいところがあるかもしれません。

「何か仕事をいつけて欲しい」と思っているような人もいるけど、私たちの活動は一人ひとりがこれを大事と思ったらそれすればいいと思う。あんまり会の想いから離れたことをされたら困るけどね。それが気づき。こういうふうには生命はなっているんやなと気づけば、それが癒しに繋がる。自分たちが自然に癒されていることがわかるようになってくるんですね。そのために森に行き作業したり、味わったりする。

.....森で木を切っていて、ふとした瞬間に気づいたりするんですか？

あのね、頭が痛かったりするでしょ。来たら治っていくんですよ。「そういえば汗かいたからかな～」って本人は言っているんだけど、森が癒してくれていることに気づいてない。でもその森が荒れているから癒しの力がどんどん落ちてきているわけ。それが社会にも派生しているから、社会全体が病んできている。

.....花粉症なんかも森のバランスが崩れているからかもしれませんね。

基本的には人間の免疫力低下だと思いますけど、それも大きな原因だと思います。でもね、花粉症だから「憎っきスギたち～」って切っているなんて人も私たちの思いから外れるんですよ。スギは敵じゃないですから。小さな生き物から木から、みんな命で、大切なんだということは当たり前のことでしょう。それは私にとっての真実です。虫でもつぶしたら体液が出て死んでしまうのと同じで、そういうことを感じると命って思うじゃない。それは学校で教えてもらうことじゃな

鎮守の森を夢見る会

藤田雅子

代表 藤田雅子 さんに

聞く



い。自分がそこに行った時にわかること。それが気づき。環境問題というのはもともとそこがわかった人がすると、もっと豊かなものになるんじゃないかな。福祉の問題でも何でも。

.....環境問題といってもつまるところは....

私自身は、心の問題だと感じています。優しい人になったら環境を見た時にこれっておかしいなとすぐにわかる。素直になれるじゃないですか。知識とかいろいろなもの凝り固まった人で、そういうものが見えていない人がいらっやる。実際の作業も苦手な人が多いし。知識を置いて、まず景色を見てくださって言うんです。ちょっと目を閉じて感じてみて。でもそういう人はそんなことしたことがないから困ってる。ドキドキするのかな。

私が死んでからは鎮守の森を夢見る会が消えていってもいいんですよ。植えた木は残るから。それが大事なんです。夢が100年先に飛んでいるんです。

.....知識の鎧が脱げないんですね。

素直に一人の裸の人になった時に環境のことも見えるし、老人のことも見えるし、子どものことも見えるし、いじめのことも見えるし...という位置でいたいって思うんですよ。今、環境問題をしているのは樹林気功という仕事をしている自分にとって一番身近で、思いを表現できる場所だったから。これが町にいたら違うことをやってたかもしれません。

.....資金的な面は？

特にいらないし、カンパをちょこちょこいただくんですよ。植樹代はその時に植えたい木の種類によっても違うのでその時々で異なります。人数割りすると一人1000円前後になるかな。それプラス100円くらいカンパ(笑)。

.....でも山を買ったんでしょう？

それは私の実費。軽自動車を一台買うよりも安かったですよ。それくらいならなんとか捻出できるし、外の場所で植樹するよりは自分の足元からやっていきたいと思ったんで購入しました。一応自分の山なんですけど、そういう場所ができるのであればナショナルトラスト風にそこに返したいと思っています。

.....体力的に厳しい活動はないですか？

そういう日もあります。一番大きな作業は木を切り出すことだけ、これが大変。でも、これをしないで綺麗なところだけ見てもあかんの。ええとこどりしたくないんです。例えば植樹祭にしても、植えてあー楽しかったじゃなくて、その後作業してくださいねと。(笑)今年の2月21日にした植樹祭でも子どもたちも含めて60人の参加者全員、半分強制的に次の植樹場所の掃除をしてもらいました。(笑)でもね、それをしたら何か気が付くことがあるし、「作業をやったぞ」って気もするしね。それに、人数多いと早いんですよ、一時間もしないうちにすごく綺麗になるの。(笑)



活動の一つとして、マンドリンコンサートと影絵の会を開催しました。



山の中につくったとんぼ池。

.....会員数は増えているんでしょう？

会費を取っているわけじゃないから会員と言えるかどうかかわからないけど、少しずつ増えて来てます。リピーターが多いし、名古屋から来てくれる人も多いです。本当にそれがいーなと思えば、気持ちのある人はどれだけ遠くても来てくれる。そういう魅力的な会でありたいなと思います。一回こっきりだと淋しい。

.....連絡とかは大変ではないですか？

分担して、やってくれている人がいます。それに私が自由業ですから。

.....今後のイメージは？

どれくらい先でしょう？近い将来というなら、今の場所にこだわらずにほかのこともしたいと思っています。例えば街道に桜を植えたいとか。自分たちの主催でなくていいし、村と提携してやっていく手もあるんじゃないかなと考えてます。

.....では遠い将来のイメージは？

私が死んでからは鎮守の森を夢見る会が消えていってもいいんですよ。植えた木は残るから。それが大事なんです。夢が100年先に飛んでいるんです。先々はきっと三重県はもちろん、地球全体が緑豊かな楽園になっているだろうなあと。私たちの活動は思いを深めていく活動。あちこちに声をかけるのも大事なことだけど、集まってくれた人の心が深く、優しくなっていくとその人たちが持った夢がまたあちこちで広がるし、夢をばんと花開かせた時に、その風に乗った花びらがまた別のところに移るわけでしょう。種を持って行って欲しいというか。それが別の形で花開いてもいいの。隣りの人に優しくしてあげる。それもボランティアじゃないですか。大事なことはそれぞれの方の持つ優しさとか思いやりに戻っていくこと、そして表現していくことだと思うんです。

鎮守の森を夢見る会

連絡先 / 一志郡美杉村奥津389 森の家

携帯090-3158-8064 Tel.059-274-0595

藤田雅子さんはこの人を**紹介**します。

茅谷千恵子(かやたにちえこ)さん。

18年間、保母として勤め、現在は嬉野町で子ども向けの本屋さんを経営。店に集う子どもたちをメンバーにエコクラブを結成。お母さんたちと共に環境に関する勉強会をしているほか、ストーリーテリングのボランティアも続けています。「次世代を担う子どもたちに目を向けているということでおすすめ」と藤田さんも太鼓判を押す人です。

編

集後記

「市民活動ニュース」4月号をお届けします。今回は新年度から受け付けが開始される助成金情報をたくさん掲載することができました。助成金の申請方法等わからないことがあれば、お気軽にNPO室までお電話ください。これからも皆さんの意見や要望を反映しながら、使える情報満載の紙面を目指していきます。よろしくお願ひします。